

カチオン性 シンコー樹脂モルタルS

フィラー (F)

ノンホルムアルデヒド商品

日本建築仕上材工業会

放散等級区分表示 F☆☆☆☆
問い合わせ先 <http://www.nsk-web.org/>

シンコー樹脂モルタルSフィラー (F) は、セメント、細骨材、特殊混和材、混和液 (カチオン性SBRラテックス) を組合わせた既調合タイプで1mm以下に薄塗りできる下地調整材、仕上材です。

特長

- 接着性、防錆性に優れ、広範囲の下地に強力に接着します。但し、FRP防水面、ウレタン防水面、アルミ、ステンレス等の下地接着にはシンコー樹脂モルタルS専用プライマーを塗布して使用下さい。
- 弾性に優れ、ひび割れ防止効果があります。
- 作業性が良く、平滑な塗面が得られます。

施工方法

- 下地の不良部分を除去し、ゴミ、ホコリなどは、水洗等で完全に清掃して下さい。
- 鉄錆はケレン除去し、清掃して下さい。
- 鉄部の油、サビ止塗料は除去して下さい。

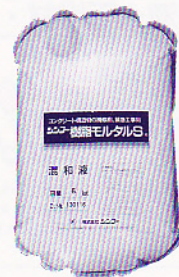
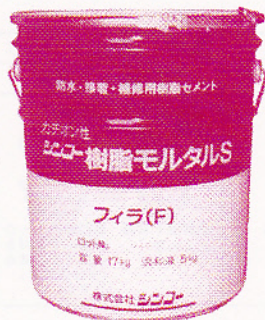
練り方

- ペール缶に混和液を入れ、ハンドミキサーで攪拌しながら、粉体を徐々に投入し、均一に混練りして下さい。

塗り付け

- 吸水の激しいALC、コンクリート等は、プライマーの処理をして下さい。
- コテ又はブラシで、圧をかけて塗り付けて下さい。
- 水引き後、次の工程に移って下さい。但し、タイル、鉄板等吸水しない下地は翌日に施工して下さい。

荷姿



フィラー (F) の接着性

被着体	接着強度 (kgf/cm ²)
コンクリート	21.4
鉄板	18.2
※ウレタン	11.2
※合成ゴム防水シート	6.8
タイル	14.2
ブロック	15.1
ALC	7.6
合板	12.0
大理石	17.6

- 1) 建研式単軸引張り試験
4cm × 4cm 28日養生
- 2) 防錆塗料が塗られている場合、事前に試験塗りを行って下さい。
- 3) ALCの場合はALC凝集破壊、ウレタンは表面を目荒したものです。合成ゴム防水シートはシート層の凝集破壊。

※印…3年経過下地に施工した接着強度です。

施工面積

単品配合

下塗材20kg 混和液6kg	1mm塗厚で15m ² 0.5mm塗厚で30m ²
-------------------	--

ペール缶セット品

下塗材15.5kg 混和液4.5kg	1mm塗厚で11m ² 0.5mm塗厚で22m ²
-----------------------	--

袋体セット品

下塗材2kg 混和液600g	1mm塗厚で1.5m ² 0.5mm塗厚で3m ²
-------------------	--

防水・接着・補修用樹脂セメント

シンコー樹脂モルタルS



シンコー樹脂モルタルSは、セメント混和用に開発されたSBR（スチレン-ブタジエン-ラバー）系のゴムラテックスと、水硬性無機質混合物からなる樹脂モルタルです。湿っている所にも安心して施工でき、そのまま練るだけで防水材としても接着材としても使える手軽で応用範囲の広い防水・接着・補修材です。

特長

1. 下地を選びません。(但し、特殊下地には、樹脂モルタルS専用プライマーを塗布して下さい)
2. 優れた耐透水性で手軽に防水工事(下塗材+厚塗材)が出来ます。
3. タイルの改修工事に最適な下地を作ります。

ノンホルムアルデヒド商品

日本建築仕上材工業会

放 散 等 級 区 分 表 示 F☆☆☆☆

問 い 合 わ せ 先 <http://www.nsk-web.org/>

標準工法

	防水・キレツ漏水補修	接着材として	タイルの上にタイルを貼る
施工場所	<p>ベランダ・屋上の防水 雨もり補修に</p> <p>キレツ・ひび割れ補修に</p>	<p>水や湿気に負けない接着材です</p> <p>強力な接着力</p>	<p>古いタイルの上にシンコー樹脂モルタルSをシゴキ塗りする</p> <p>シンコー樹脂モルタルSでタイルを貼り付ける</p> <p>古いタイル</p> <p>新しいタイル</p> <p>躯体</p>
下地	<ul style="list-style-type: none"> ・下地をきれいに清掃します。 ・ペンキや油の上には接着しませんので、きれいに除去して下さい。下地にキレツが入っている場合は、前もってシンコー樹脂モルタルSを詰めておきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・下地の汚れや弱い部分を取り除きます。 ・特に、前に補修した時の接着剤やキレツ補修材はきれいに除去して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・下地をきれいに清掃・洗浄して下さい。 ・タイルに付いている汚れを取り除いて下さい。 ・旧タイルの浮き部分を取り除き補修して下さい。
施工法	<ol style="list-style-type: none"> ①下地は湿っていてもかまいませんが、夏の屋上やブロック面等乾きが早い場合は、軽く水打ちしてから施工して下さい。 ②シンコー樹脂モルタルS(下塗材)と(混和液)を練りあわせ、コテかハケでよくすり込むように塗り付け、乾燥後(20分~30分)再度塗り重ねて下さい。 ③キレツ・漏水補修修理部分にヘラなどでしっかり詰め込みます。キレツ部分にシンコーネットを使用しますとより効果的です。 	<ol style="list-style-type: none"> ①接着(モルタル・各種仕上材) 下地は湿っていてもかまいませんが、夏の屋上やブロック面等乾きが早い場合は、軽く水打ちしてから施工して下さい。 ②シンコー樹脂モルタルS(下塗材)と(混和液)を練りあわせ、コテかハケでよくすり込むように塗り付けて下さい。 <p>注：タイルの接着材として使用される場合は、混和液を作業条件に合わせて調整して下さい。</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①下地全面にシンコー樹脂モルタルSを塗り付けて下さい。塗り厚は2mm程度が適当です。(完全に密着させるため、24時間以上乾燥の後タイルを貼って下さい。) ②タイル貼り付けは、シンコー樹脂モルタルSでタイルを貼り付けて下さい。添付の混和液は作業条件に合わせて調整して下さい。一度に大きな面積を塗り付けずに2m²程度にして下さい。貼り付けたタイルは、厚みのまで押え込んで下さい。
練り方	<p>混和液+下塗材・厚塗材</p> <p>混和液を容器に入れる</p> <p>混和液の入った容器に下塗材・厚塗材を入れてよく練る(水は入れないで下さい)</p>	<p>混和液+下塗材</p> <p>混和液を容器に入れる</p> <p>混和液の入った容器に下塗材を入れてよく練る(水は入れないで下さい)</p>	<p>古いタイルの上にシゴキ塗り</p> <p>混和液+下塗材</p> <p>混和液を容器に入れる</p> <p>混和液の入った容器に下塗材を入れてよく練る(水は入れないで下さい)</p>
	<p>タイルを貼る</p> <p>混和液適量+下塗材</p> <p>混和液を容器に入れる</p> <p>混和液の入った容器に下塗材を入れてよく練る(水は入れないで下さい)</p> <p>(タイルがダレない粘度に練る)</p>		

施工面積

ペール缶セット品

袋体セット品

単品配合

下塗材15.5kg) 混和液4.5kg)
1mm塗厚で11m ²

下塗材2kg) 混和液600g)
1mm塗厚で1.5m ²

下塗材20kg) 混和液6kg)
1mm塗厚で15m ²

厚塗材25kg) 混和液4kg)
5mm塗厚で3m ²

上塗材25kg) 混和液5kg)
2mm塗厚で7.5m ²

株式会社 シンコー

大阪本社 ☎06-6541-5755 FAX06-6541-8797
 東京支店 ☎048-798-3255 FAX048-798-5923
 新潟営業所 ☎025-543-3688 FAX025-543-3689
 仙台出張所 ☎022-368-1597 FAX022-368-3783
 明石工場 ☎078-923-6277 FAX078-923-8815
<http://www.shinko-kenzai.com>
 E-mail:osaka@shinko-kenzai.com